



報道関係者各位 2020 年 7 月 1 日 No1

神奈川県を商圏とする公共土木設計会社の(株)技研コンサルタント (本社:神奈川県足柄上郡)の全株式を取得し、完全子会社と致しました。

新日本コンサルタントは、2020 年 7 月 1 日付で神奈川県足柄上郡大井町に本店を構え公共土木設計を 主力業務とする(㈱技研コンサルタント(以下GC社)の全株式を譲り受け、完全子会社と致しました。

NiX グループは、2015 年 4 月に東京都足立区の中央技研(株)、2018 年 3 月に横浜市西区の(株)セイコー測量、2018 年 7 月に茨城県潮来市の(株)三喜コンサルタントの買収を行いました。これらは、地方において後継者不足から事業継続に悩んでいる企業をグループ化することで、社会的課題である老朽化する地方の社会インフラの維持に必要な地域インフラ技術者の活躍の場を確保し、地域の社会インフラシステムの維持を図るという、我々のミッションに基づいたものであります。また同時にグループ化後は富山で培った新日本コンサルタントの技術リソースを導入することで、被買収企業の経営状況を改善または更に成長させ、グループ全体として事業規模の拡大を図ることを経営戦略の一つとしています。

今後も、買収したGC社を子会社として存続させ、主に神奈川県、横浜市等その他市町村での受注を目指し、NiX グループの関東圏での商圏をより盤石化し、事業基盤を更に拡大させる計画です。これらの戦略はコロナ禍により地方の重要性が増すと想定した上での地域インフラ整備に対する体制確保に資するものであります。

GC 社の主力市場となる神奈川県は人口 920 万人を擁し、都道府県別人口において東京都に次ぐ第2位、人口密度は東京都、大阪府に次ぐ第3位であり、県内総生産は全県第4位です。 県下には横浜市、川崎市、相模原市の3市を政令指定都市に持つ国内有数の大都市圏であり、 インフラ整備事業においても将来に渡り安定的な市場であると同時に膨大なインフラの老朽化が懸念されています。

GC 社は主に神奈川県及び 28 の県出先土木系事務所ならびに県下 32 の市町村から発注となる道路、 橋

梁、下水道、などの設計、調査及び測量、 地質調査、点検調査を生業としており過去神 奈川県より多数の表彰を受ける等、業務の品 質の高さにも定評があります。特に得意とする 斜面防災系の設計、調査は今後有望なマー ケットと目され、元来当社が得意とする予防保 全型維持管理計画さらに保有 ICT 技術を合わ せてグループの事業内容と領域を補完すること となります。

## ■株式会社技研コンサルタント 概要

創業:1973年

所在地:神奈川県足柄上郡大井町金手 22 番地 9

従業員:20名

売上高:1億7900万円(2019年9月)



株式 新日本コンサルタント

〒930-0857富山市奥田新町1番23号 代表取締役社長 市森友明 昭和 54 年(1979 年)4 月

■資本金 8,000 万円 ■売上高 単体:23 億

単体:23億2千万円(2019年6月期) グループ:29億6千万円(2019年6月期) ■エスステット 総合建設コンサルタント、補償コンサルタント、 測量調査業、新エネルギー開発事業

■従業員 単体:200名(正社員数185名) グループ:241名





報道関係者各位 2020 年 7 月 1 日 No2

神奈川県を商圏とする公共土木設計会社の(株)技研コンサルタント (本社:神奈川県足柄上郡)の全株式を取得し、完全子会社と致しました。

NiX グループでは、2016.11 ~ 2021.6 の 5 か年で中期経営計画「Growths」において、経営戦略として基幹事業の拡大を掲げており、本件のようにM&Aの手法を用い、今後もインフラコンサルティング事業を拡大し、また国内外での再生可能エネルギーの電源開発を通じ、【サスティナブルな社会に必要なレジリエントな企業】を目指し、より一層地域に不可欠な企業となるよう努力いたします。

